

環境に係る情報協議会

国営造成施設管理事業（直轄管理） 大夕張地区

1.事業の概要(案)

【事業の目的】

本地区は、国営大夕張土地改良事業(S28～S44)により造成された大夕張ダム及び川端ダム(いずれも発電との共同ダム)を一体的に管理し、地域の水田に安定した用水供給を行うものである。

しかし、代掻き期間の短縮や深水かんがいに必要な用水、新規の畑地かんがい用水の確保のため、国営道央用水土地改良事業により大夕張ダムに替えて夕張シューパロダム建設、川端ダムの一部改修(道央注水工建設)を進めている。

この結果、受益面積及び事業費の増、施設の管理方法の変更(夕張川のほか、千歳川、安平川流域への不足量補給)が生じたため、国営造成施設管理事業の内容を見直すものである。

【管理施設】

○夕張シューパロダム 有効貯水量215,400千m³

〔現計画 大夕張ダム 有効貯水量80,500千m³〕

○川端ダム(栗山幹線取水口、由仁幹線取水口、道央注水工取水口)

2.地域の環境に対する考え方

(江別市、千歳市、恵庭市、夕張市、岩見沢市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、安平町の田園環境整備マスタープランより)

【農村環境の現状】(要約)

・受益地周辺の河川・森林は、多種多様な動植物が生育・生息できる豊かな自然環境にある。〔各市町共通〕

【農村環境の課題】(要約)

- ・動植物の保護・保全、水や緑の景観の保全。〔江別市〕
- ・生態系に配慮したクリーン農業推進体制の整備。〔千歳市〕
- ・農村集落の形態の保全。〔恵庭市〕
- ・夕張川支流(清流)の水質保全。〔夕張市〕
- ・農業水利施設や耕地防風林等の維持管理・体制の整備。〔岩見沢市〕
- ・水田・河川・防風林等の豊かな環境の充実(保全)。〔南幌町〕
- ・水田・馬追丘陵など自然・景観を活かし、親水性にも配慮した活動推進。〔由仁町〕

- ・減農薬や有機質堆肥の投入による生態系の保全。〔長沼町〕
- ・自然や風景、景観を活かした町づくり。〔栗山町〕
- ・各種基盤整備において、豊かな自然環境との調和への配慮に留意。〔安平町〕

3.事業における環境との調和への配慮方針

【配慮の方針】

- 本地区の対象施設である夕張シューパロダム(現大夕張ダム)・川端ダムの集水域「夕張川」について、水管理・施設管理にあたっては、河川環境・景観に配慮する。
- 川端ダム附帯施設の道央注水工において、地上部に突出する構造物(鋼材)の再塗装を行う場合には、地域景観と調和した色彩・明度を採用する。

【配慮の内容】

◆自然景観に配慮した夕張シューパロダム周辺の緑化

- ・ダム湖周辺の裸地は優先的に植樹を進め、魚類(エゾウグイなど)等が生育しやすい良好な河川環境の維持保全を図る。

◆水質保全のための仮設工設置

- ・鋼材を再塗装する際に外囲い等を設置し塗料等の河川等への流出を防止する。

◆河川景観に配慮したダム湛水域の流木処理

- ・流木処理による効果として、湛水区域の良好な景観を維持する。

◆周辺景観と調和に配慮した鋼材塗装色の採用

- ・鋼材等の塗り替えが将来必要となった場合には、周辺景観との調和に配慮した塗装色を採用する。